

山行報告書

受付 No.	1 3 3	登山地・ルート	仙丈ヶ岳～地蔵尾根より～
目的	歩行トレーニング&積雪期下見		
メンバー	大山		
行動記録			

月 日 曜	天候	ポイント地点・所要タイム
7・17・日	晴れ	浜松＝登山口◎～孝行猿の碑～松峰小屋の科尔～森林限界～仙丈ヶ岳 5:04 5:22 8:26 10:55 11:58-12:11 ～松峰小屋の科尔～孝行猿の碑～登山口◎＝浜松 14:19 16:37 16:49

記事 目的の成否・状況・問題点(反省)・メンバーの状況・ルートの注意点・自然状況

【浜松～登山口】 2月にトライして早々に撤退したルート。またトライしたいと思ったので、一度下見を兼ねてトレーニングしてきた。2時半くらいに道の駅南アルプスむらに到着して仮眠。既に登山者と思われる車がいっぱい。5時まで寝るつもりだったが4時過ぎに周囲が動き始めたため起きて登山口へ向かう。駐車場は草むらだった。結果的にこの早起きがプラスとなった。

【登山口～松峰小屋の科尔】 半年前に来たばかりだから記憶も新しく、入山者が少ないと思ったので、熊対策の鈴を鳴らしながらあまり高低差のない道を歩く。冬と違うのは伸びた植物で、フキみたいなやシダが茂って踏み跡を隠すが、テープもしばしばについているので迷うことはない。前回のテント場もすぐ分かった。ただ場所は松峰の手前で(当時は松峰は巻いたと認識していた)、そこから松峰小屋の科尔まではたっぷり1ピッチあったので、ラッセルがあったら2ピッチは必要だったかもしれない。

【松峰小屋の科尔～仙丈ヶ岳】 コルから登りが急になる。薄暗い樹林帯が続き、2月の山行の後、以前に登った宜行さんから「無雪期にはあまり楽しくなった」という感想をもらっていたのを思い出し、虫(飛ばやつも這うやつも)も多いし、確かに快か不快かで言えば不快だなと思った。我慢して登って行くと、やっと植生がダケカンパに変わり、ひよいという感じで森林限界に抜けた。陽射が一気にきて展望も開け、そこから山頂までの1ピッチだけが今山行の楽しい時間だった。森林限界を抜けてからの出だしの登りは結構急な岩稜帯で、積雪期の下りはメンバー次第ではロープが必要かなと思った。山頂は北沢峠方面からの人でいっぱいだった(地蔵尾根では結局誰にも会わなかった)。

【仙丈ヶ岳～登山口】 山頂でおにぎりを食べたが上手く飲み込めない。疲労のせいかわいているせいかわい。無理に飲み込んだら気持ち悪くなって、そこから登山口まで水と飴だけで行動した。下りとはいえ、小ピークのアップダウンがいくつかあり、またトラバースも多いのでそれほどペース良くは下れない。ちなみに地蔵岳の巻きは帰りの方が上っていて疲れた。松峰の巻きはとにかく長くてうんざりした。下りは西向きの尾根のため日も当たるようになり暑い。山頂に居る頃からガスが上がってきており、樹林帯に入った頃にゴロゴロという雷鳴も聞いたが、林道まで下りた時、山の上の方から雷の轟音が1回響いた。今回は暑さに負けて後半には固形のもの食べられず、2.5リットル持っていたスポーツドリンクや水はほとんど飲んでしまい、夏山に向けて暑さ対策の行動食とかの工夫が課題だなと思った。

紙面不足の場合は裏面へ

報告者	大山	受付	平成	年	月	日	受付者	
-----	----	----	----	---	---	---	-----	--



地藏岳の向こうに中央アルプス



これぞ夏山！～チングルマ



仙丈ヶ岳が姿を見せる



山頂には人がてんこ盛り



甲斐駒方面はかなりガスッきている



下山後、地藏尾根と仙丈ヶ岳が見えた